

# 消防団ポンプ操法大会

梅雨空を吹き飛ばして

七月八日、恒例の光町消防団ポンプ操法大会が、東陽小学校グラウンドで行われました。

参加三十一分団の各チームは、日ごろの訓練の成果を充分に発揮し、その熱のこもった演技は、小雨混じりのうっとおしい梅雨空を吹き飛ばしてしまおうかのようでした。

成績は次のとおりです。

○ポンプ自動車の部

優勝 5-1 (古屋)

準優勝 8-4 (辻)

○小型ポンプの部

優勝 7-4 (白磯)

準優勝 5-3 (入)

○分団優勝 第六分団

なお、各部優勝チームは、七



気合いが入って

月十八日に八日市場市で行われた海匠地区消防操法大会に出場し、ポンプ自動車の部・小型ポンプの部共に三位と好成績を修めました。



操作始め

## ◎アフリカへ心暖まる救援金

飢えて苦しむ人々を助ける為役立てて下さいと、左記の方から救援金を頂きました。心暖まる善意ありがとうございます。(敬称略)

虫生 信田 保 五、九五〇円

商工会婦人部 六、二〇〇円

東陽小五年一組 一、五、五六円

尚、このお金は日本赤十字社を通じてアフリカへ毛布や食糧として送られました。

## 教育振興資金に篤志寄付

### 株式会社 畔蒜工務店

六月二十九日、光町木戸一〇、一一〇番地 株式会社畔蒜工務店(代表取締役 畔蒜義衛)から町に、教育振興資金として一千万円のご寄付がありました。

町では、今後の教育行政推進に有効的に活用させていただき予定です。畔蒜工務店からは、すでに昭和五十六年以来毎年、町政振興費あるいは学校備品購入費として、ご寄付をいただいております。今回と合せて五千万円となります。

苦しい地方財政の中で貴重な活力となっており、町政の発展に大きく寄与されております。ありがとうございます。

## 関青年館で敬老のど自慢大会

六月三十日関青年館で第十四回敬老のど自慢大会が開かれました。会場には〇歳から八十八歳までの区民一二〇人余りが集まり、歌や踊り、お囃子を見ながら手づくりの料理に舌つづみをうっておいりました。

このお囃子は関の若連十八人



おどりも花を添えて

が自主的に復活したもので当日は「安波ばやし、大漁節、祭りばやし」を披露してくれました。

この催しは、区民が一致団結、すばらしいコミュニケーション作りに役立っていますと、区長さんは話してくれました。

## 丹精した作品がたくさん

### 老人クラブ展示会

七月五日から七月七日まで、保健センター二階和室で、老人クラブ作品展示会が開かれました。

作品は、書・短歌・俳句・水墨画・竹細工・編み物等でどれも皆すばらしい物ばかりでした。審査は、芸術性・実用性に重点が置かれ、その結果、次の方

がたが入賞いたしました。

町長賞 森はる 篠本二区 (敬称略)

助役賞 飯島 国雄 芝崎 (着物・布袋)

収入役賞 仲田 よし 関 (サイドボード)

議会議長賞 岩沢 芳江 芝崎 (絵 画)

社会福祉協議会長賞 鈴木きく江 白磯 (俳 句)

なお、入賞作品は、八月二十四日から二十七日まで、千葉市のセントラルプラザで開かれる、県老人クラブ連合会主催作品展示会に出品されます。

